

仕 様 書

供給者は、本仕様書に基づき、以下の物品の納入作業を国立大学法人大阪大学医学部附属病院（以下「当院」とする）高圧ガス受入所にて実施するものとする。

① 液体酸素（医療用）

② 液体窒素（医療用）

1. 供給者は、次の各号の条件すべてを満たすものとする。

（ア）過去3年間に病床数500以上の医療機関での納入実績があること。

（イ）365日、24時間体制で連絡及び供給体制を確保できること。

（ウ）当院の液化酸素供給設備には、タンクローリー充填用の電源設備が設置されていないため、タンクローリー充填の際、電源を必要としないこと。

（エ）当院に予備用として設置している貯蔵庫内の医療用液化酸素、純正空気用の各ボンベに対し、緊急時の納入体制が備わっていること。

（オ）土曜日・日曜日・祝日及び休日のタンクローリー充填時に、高圧ガス受取所の鍵の開閉を行う者をタンクローリー運転手以外に配置すること。

（カ）緊急の際、90分以内の供給が可能であること。

（キ）ガス供給に伴う一切の費用は、供給者負担とすること。

2. 供給者は、納入後、バルブ等の締め付けを厳重に点検し、漏ガス等のないことを確認するものとする。

3. その他詳細については、当院職員との協議により決定するものとする。